



**安** 全な高台にあつた幼稚園から低地へ向かうバスに乗り、津波と火災に巻き込まれ、幼い5人の命が失われました。この慰靈碑は、遺族有志の会が平成30年(2018)に建立。5人が確かに生きていたこと、そして、有事の際には何よりも命を守る行動を優先してほしいという思いを今に伝えています。慰靈碑の前に立つモニュメントは、魂が天に昇っていく姿をイメージしたデザインで、高さは亡くなつた園児の背丈ほど。訪れた人たちは、子どもをかわいがるように、球体部分を優しくなでていくそうです。

遺族有志の会では語り部も実施(有料、要予約)。亡くなつた園児たちを乗せたバスが立ち寄った門脇小学校など実際のルートをたどりながら、バスが発見場所、慰靈碑までを案内しています。園児たちに起きたことを知り、何かを感じ持ち帰ってほしい。物の備えよりも心の備えの重要性を伝えています。

慰靈碑の横には日和幼稚園の悲劇をまとめたパネル解説も。道を挟んだ向かいには石巻南浜津波復興祈念公園(P65)があり、震災伝承施設が徒歩圏内に点在しているので併せて巡りたい



震災3日後、慰靈碑から徒歩数分の場所で、遺族によって発見されたバス。語り部(所要1時間30分、料金1~10人5000円、11~20人8000円※要予約)と実際に歩くと、町内の距離感がつかめる



バスから見つかったクレヨンケースと上履きは、上履きに付着していた布の柄から持ち主がわかつた。「たくさんの方に見ていただきたい」と、遺族が伝承交流施設MEET門脇(P63)に託し展示されている



### 考えてみよう

**Q1** 慰靈碑が立つ場所は、日和山へと上がる坂道の起点近くにあります。この場所には、遺族のどんな思いが込められているのでしょうか?

**Q2** 慰靈碑前のモニュメントは、球体を支える円柱が5つの半円でデザインされています。これは、何をイメージしているのでしょうか?

A1 「何かあった時は、この慰靈碑よりも上の、安全な場所に逃げて」という願いが込められている。

A2 5枚の花びらをイメージしてデザインされた。

## 石巻市

●いしのまきし  
**東日本大震災慰靈碑**  
(日和幼稚園被災園児慰靈碑)

●ひがしにほんだいしんさいいれいひ(ひよりよううちえんひさいえんじいれいひ)

<b>最大震度</b>	6強
<b>浸水面積</b>	73km <sup>2</sup>
<b>最大浸水高</b>	25.99m

<b>全壊</b>	20,044棟
<b>半壊</b>	13,049棟
<b>一部損壊</b>	19,948棟

<b>死者</b>	3,553人
<b>行方不明者</b>	417人
<b>負傷者</b>	

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.1下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

慰靈碑  
公園

語り部あり  
※要予約

車椅子OK

### 施設DATA

●ひがしにほんだいしんさいいれいひ  
(ひよりよううちえんひさいえんじいれいひ)

**東日本大震災慰靈碑**  
(日和幼稚園被災園児慰靈碑)

☎ 0225-98-3691 (3.11メモリアルネットワーク) MAP P114D3

④石巻市門脇5-242番地内

⑤三陸沿岸道路矢本ICから車で15分

時休観学自由

⑥なし(石巻南浜津波復興祈念公園内、聖人塚駐車場を利用)

<https://www.311hiyori.com>

